

第1部 プロローグコンサート



日本ショパン協会中部支部
第100回例会

響きあう 3 つの情熱 東海北陸から発信する **ショパン** へのオマージュ

ショパン以降、直接的あるいは間接的に彼の影響を受け、独創的な方法でピアノから無限の色彩を擲き上げた天才たちの作品を選びました。ポーランド、カタロニア、モラヴィア、それぞれのリズムの機微、光と影をお聴きください。

飯田 愛実

兼重 稔宏

竹田理琴乃

ショパン：アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ Op.22
リスト：ハンガリー狂詩曲 第11番イ短調S.244/11
ショパン：スケルツォ第2番 変ロ短調 Op.31

ショパンの気品とリストの情熱を融合させたプログラムです。両巨匠の「民族の踊り」の対比から『スケルツォ第2番』の劇的な世界へと繋ぐ、ダイナミックな流れをお聴きください。

飯田 愛実 (いいだ まなみ)

南山高等学校女子部卒業後、桐朋学園大学を経て渡仏。パリ国立高等音楽院修士課程を審査員満場一致の最優秀成績で修了。国内外のコンクールにて入賞・優勝。欧州各地でソリストとして出演し、名古屋市文化振興事業団主催によるリスト全6回シリーズを開催し好評を博す。現在、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」名古屋教室、名古屋芸術大学各非常勤講師、御木本メソッドアカデミー認定講師。

兼重 稔宏 (かねしげ としひろ)

東京藝術大学附属音楽高校、同大学を卒業後、ライブツィヒ音楽大学修士課程及び演奏家課程を最優秀の成績で修了。ボローニャ音楽祭、ブダペストの春音楽祭、ドレスデン国立歌劇場475周年記念演奏会、Toppanホール・ニューイヤークンサート、東京・春・音楽祭などの音楽祭・演奏会に出演。ライブツィヒ・ゲヴァントハウス大ホール、ドレスデン・ゼンパー・オーパーなどのコンサートホールにて演奏を行う。

©松原豊

モンポウ：『静寂の音楽』より 第1・2・24番
ショパン：マズルカ Op.17-4 イ短調
Op.24-2 ハ長調
ヤナーチェク：草陰の小径 第2集、補遺

ショパン：ワルツ第7番 嬰ハ短調 Op.64-2
シューマン：パピヨン Op.2
ショパン：バラード第2番 ヘ長調 Op.38

ショパンとシューマン、
同じ時代を生きた2人の天才による
舞踏と物語の世界をお聴きください。

竹田理琴乃 (たけだ りこの)

第93回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)及び5つの特別賞を受賞。第17、18回ショパン国際ピアノコンクール(ワルシャワ)本大会出場。第10回コニン若きショパン演奏家コンクール(ポーランド)第1位。全日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部、高校の部ともに第1位ほか数多く入賞。ポーランド国立ショパン音楽大学、京都市立芸術大学大学院修士課程を共に首席で卒業。

2026

10/17(土)

開場9:40

開演10:00

カワイ名古屋 2Fコンサートサロン ブーレ

名古屋市中区錦3-15-15 「栄」3番出口より徒歩1分

U25(25歳以下の方) 2000円

日本ショパン協会会員 2500円

一般 3500円

お申込みはこちら

右のQRコードまたは TELにてお申込みください。

主催：お問合せ 日本ショパン協会中部支部

TEL052-962-3939(代) E-mail : chopin-chubu@kawai.co.jp



第2部

海老彰子

プレミアムトーク&公開レッスン
裏面にあります